

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	国 語
教科書の名称	国 語
発行者の番号・略称	38・光村
理 由	
<p>3者の教科用図書見本本を調査検討した結果、光村の「国語」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>○单元ごとに学習の進め方が示され、学び方が重視されており、見通しを持って主体的に学べるよう工夫されている。（3年下P134等）また、「見通しをもとう」のページ上段には、問題を見いだし主体的な学習を実現するための問いが提示され、ページ下段には、問題解決に向けたヒントが数多く示され、児童が自ら考えを深められるように工夫されている。（3年下P134等）さらに、「ひろげよう」「つなげよう」では考えたことを話し合う活動が設定され、対話的で深い学びにつながる構成となっている。</p> <p>○説明文单元では、まず見開きの練習教材を使った学習が設定され（3年上P54等）、その学びを次の主教材を使った学習に生かすことができるようになっている。また、「ふかめよう」「まとめよう」で筆者の論の展開の工夫を理解するとともに筆者の考えと自分の考えを比較し、「まとめよう」で自分の考えを伝え合い、言語能力や論理的思考力の育成が図られるよう工夫されている。さらに、巻末の「図を使って考えよう」には、文章に説得力をもたせるために図表を活用して情報を処理する方法が紹介されるとともに文例も示されており（6年P311等）、言語能力や論理的思考力の育成に役立つ。</p> <p>○「読む」の物語文や詩には、心を揺さぶり興味・関心を惹き付ける名作が、美しいイラストとともに数多く掲載されている。（「くじらぐも」1年下P6、「一つの花」4年上P72等）また、説明文についても、好奇心を喚起する内容のものが、鮮明な画像とともに掲載されている。（「すがたをかえる大豆」3年下P44、「アップとルーズで伝える」4年上P56等）また、「季節の言葉」で四季折々の言葉を美しいイラストや画像とともに紹介し、自発的な表現（作文、手紙、俳句、短歌、かるた作りなど）につながるよう工夫されており、児童の興味関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫が見られる。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>○教材が豊富に配置されており、教材全体の分量は、児童が様々な活動をとおして学習するために十分な分量となっている。個々の教材の分量、資料の分量ともに適切である。</p> <p>○文字が太く見やすい。また、必要に応じて文字の太さや字体を変えてあり、大事な所に児童の注意が向くようにしてある。さらに、文字や線、図などに様々な色を使っており、どこに注目すればよいか分かりやすくなっている。</p>	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	書 写
教科書の名称	新編 新しい書写
発行者の番号・略称	2・東書
理 由	
<p>3者の教科用図書見本本について調査検討した結果、東書の「新編 新しい書写」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1. 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○書写で学習する大事なポイントを『書写のかぎ』（2年P4）として示すとともに、第3～6学年の教科書右下の位置に『書写のかぎ』を常に示すことで、課題を見つけてふり返り、主体的に学べるよう工夫されている。 ○表紙裏インデックスで学習事項が色分けで示され、何を学んでいるかが一目でわかる。 ○第2学年以上では巻頭に「見つけよう」「たしかめよう」「生かそう」「ふり返ろう」そして「生活に広げよう」といった見出しで、主体的な書写の学び方を示している。また、話し合いや思考を促すマークの設問（3年P12等）を提示し『書写のかぎ』につなげることで、学びに対話を取り入れている。 ○第2学年以上で、いろは歌、俳句、漢文などの代表的古典を書写することで、伝統的な言語文化にも触れている。 ○各学年「コンピューターを学習に生かそう」の欄があり、教科書に掲載された二次元コードを読み取って、書写体操や水書用紙の使い方、毛筆の準備、運筆、片付け等を動画で繰り返し見ることができる。 ○第1、2学年は、めあてに対応したふり返り、第3学年以上は、「考えた」「分かった」「書けた」の3観点を中心にしたふり返り枠が、教科書左端に配置されており、学びを実感させる工夫がある。 ○「学びを生かそう」では『書写のかぎ』を生かして、学習を日常の課題とつなげる工夫があり、巻末には1年生からの『書写のかぎ』が一覧でまとめられ、学習事項をふり返ることができる。 ○各学年「文字といっしょに」で、書初めをはじめとする様々な文字文化や書道具を紹介したり、文字の力や文字に込めた人の思いを感じさせたりし、児童生徒の興味・関心を高め、日常生活や地域に目を向け、学習を広げる工夫がある。 ○「生活に広げよう」では、他教科との関連をリンクマークで示し、総合的な学習の時間や委員会活動のポスターやリーフレット、新聞作成等、書写の学びを他教科や学校生活に広げる工夫がある。 <p>2. 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1ページ当たりの分量が適当で、毛筆手本の文字も基本事項に沿って精選され、まんべんなく配当されている。 ○B5変形サイズの紙面で、手本が半紙と同じ縦横の比率で見やすい。（128%拡大で原寸大） ○点画を分解し、指導事項の中心となる画に色づけして、理解しやすく表記している。また、ユニバーサルデザインの字体を使用し、配色やデザインに色覚多様性への配慮がある。書写体操で体をほぐし、書き方の特徴を動物の動きや「とん」「すう」「びたっ」などの擬態語を使って表現し、多感覚へ働きかけている。 ○低学年では左手での鉛筆の持ち方の写真を右手と同様に原寸大提示するなど、配慮が見られる。 <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各学年、感染症予防について注意を喚起する欄がある。また、防災教育（6年P23）、人権教育（6年P53）、国際理解教育（6年P24）等に配慮した資料を取り上げている。 	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	社 会
教科書の名称	小学社会
発行者の番号・略称	116・日文
理 由	
<p>3者の教科用図書見本を調査検討した結果、日本文教出版の「小学社会」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>○小单元ごとに、子どもの疑問から学習問題を設定し、写真や資料などを用いて追及・解決して、さらに考えたい問題をほりさげる構成になっている。また、1時間の授業で学習する内容を見開き1ページで、疑問から学習課題を設定し、課題を解決していく紙面構成になっている。</p> <p>○社会的な見方・考え方として「見方・考え方コーナー」を設け、「空間」「時間」「関係」の3つの視点で、「比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりする」ことができる紙面構成とされている。</p> <p>○教科書Webコンテンツが随所に設定され、関連の動画（3年P99・P117、5年P148）、写真資料、ワークシート、関連しているウェブサイトへのリンクなどがあり、二次元コードから直接接続することができる。</p> <p>○「やってみよう」コーナーで、5年「思考ツール」(P139)、「学び方・調べ方コーナー」で、5年「メールでの質問のしかた」(P61)、「オンラインでのインタビューのしかた」(P84)、「デジタル新聞の作り方」(P274)を取り上げ、調べ活動や表現活動でのタブレットの有効な活用が期待できる。</p> <p>○具体的な調べ方や資料の読み取り方、表現の方法が例示された、4年「学び方・調べ方コーナー」(P123、P159)を設定し、資料や聞き取りを通して課題を解決し、調べたことをまとめる技能が身につく紙面構成になっている。</p> <p>○3年「だれもがでかけやすいまちづくり（津市）」(P156～P157)、5年「自動車工場の見学（鈴鹿市）」(P146～P157)、「四日市市でおきた公害」(P266～P273)が取り上げられており、本市の児童が実際に見学できる位置にあり、学習対象を身近に感じられることから、意欲的・主体的な探究が期待できる。</p> <p>○全学年にわたって、SDGsを通して日本や世界の諸課題の意識が高まるよう「考えよう！SDGsコーナー」や「未来につなげる～わたしたちのSDGs」を新設し、3年～6年の4年間ですべての目標を取り扱い、児童の興味・関心に基づき、総合的な学習の時間に発展させることができる。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>○本文にユニバーサルデザインフォントを使用し、フォントサイズを大きくして読みやすくなっている。</p> <p>○巻末に「SDGsの目標シール」をつけ、学習内容とSDGsの関連が考えられるようになっている。</p> <p>3 その他</p> <p>○5年「Society5.0」(P189)の社会に向けて、進行中の先進技術として、「スマート農業・ドローン」(P130～P131)、「自動運転技術」(P157)、「Woven City」(P190)、「人工知能(AI)」(P207)、「医療に生かされる情報ネットワーク」(P230～P235)、「スマートシティ」(P236～P237)が取り上げられ、近い将来に実現している新技術の知識を得ることが期待できる。</p> <p>○5年「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」(P191、P280、P281)、6年「新型コロナウイルス感染症」(P225)、「ロシア軍によるウクライナ攻撃」(P227)等児童に身近な今日の社会事象が取り上げられている。</p>	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	地 図
教科書の名称	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
発行者の番号・略称	46・帝国
理 由	
<p>2者の教科用図書見本本を調査検討した結果、帝国書院の「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「江戸時代の結びつき」(P55～P56)では、歴史学習との関連を図り、地理的な空間の広がりや歴史事象を結びつけることで深い学びにつながることを期待できる紙面構成とされている。 ○「地図ってなんだろう」(P9)の二次元コードを読み取ると、学校のまわりの様子についてのドローン映像やVR画像により、児童の関心を高めることが期待できる。 ○「中部地方南部」(P59)にある三重県の部分には、地域の特産物のお茶のイラストと茶畑の広がりや地図上に分かりやすい着色で示されている。四日市公害と環境未来館、斎宮歴史博物館等の記載もあり、児童の関心を高めることが期待できる。 ○導入部分にある「トライ！」や、各ページにある「地図マスターへの道」では、児童が自主的な学習で、地図帳活用のスキルや社会科の知識や見方・考え方を働かせる学びにつながることを期待できる。 ○「地図で世界発見！」(P1～P3)では、外国語活動及び外国語科との関連が図られるよう英単語で国名等を表すとともに、11の国の言葉での挨拶と民族衣装のイラストが紹介されている。 ○見開き右ページの右端に、地図の種別ごとに色分けしたインデックスをつけ、検索しやすいよう工夫されている。 <p>2 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ○初めて地図帳を手にする3年生のために、「広く見わたす地図」(P21～P30)は1/160万の日本地図(各地方別)が記載され、名産品や観光地などのイラスト等により活用しやすいよう工夫されている。 ○ユニバーサルデザインフォントを使用し、レイアウトの統一、文字やフォントサイズ、文節改行等、読みやすさに配慮している。 ○軽く耐久性に優れた地図専用紙を使用し、日々の持ち運びの負担にならないよう配慮されている。 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「日本の自然災害と防災」(P99～P102)では、日本で起こる災害事例や防災の取組を掲載し、主体的に防災意識を高められることが期待できる。 ○「持続可能な開発目標(SDGs)」(P125～P126)では、世界のさまざまな課題に向けた取組事例及び関係資料(P70、P101、P102、P106、P108)の掲載があり、持続可能な社会の実現を目指す視点を養うことができる。 	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	算 数
教科書の名称	新編 新しい算数
発行者の番号・略称	2・東書
理 由	
<p>6者の教科用図書見本本を調査検討した結果、東京書籍の「新編 新しい算数」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>(1) 2年生以上の巻頭に、「学びのとびら」が設けられており、問題を解決するときに必要なことが「問題をつかもう。」「自分の考えをかき表そう。」「友達と学ぼう。」「振り返ってまとめよう。」と説明されており、問題解決の過程を学ぶことができる。</p> <p>(2) 単元の前半は、既習事項を活用して新しい計算や図形に対する見方、考え方、計算方法、公式などをていねいに記載し、単元の後半は記述をシンプルにして、自力・集団解決を促している。(5下P43～)</p> <p>(3) 問題解決の過程を可視化するとともに、自己の考えと他者の考えを比較検討することができる「今日の深い学び」が設けられている。(2年生1カ所、3年生以上各3カ所、5上P87)</p> <p>(4) 既習事項を活用して問題を解決する算数の手法を活用するために「同じように考えると(5上P42)」、さらに理解を深めるための「それなら(5上P45)」を随所に赤で明示している。</p> <p>(5) 全体的に「説明しましょう」「話し合しましょう」という記述が多く、言語能力の育成に配慮されている。</p> <p>(6) 単元の導入、問題の解決、演習、つまずきへの対策などのデジタルコンテンツが充実している(約1450個)。また、2年生以降では、デジタルコンテンツの練習問題があり、ヒントや答えの解説が確認でき、家庭学習でも活用できる。</p> <p>(7) 「めあて(?マーク)」と「まとめ」が対に明記されているとともに、整合性がある。また、「めあて」の後に、「考える時の手がかり」が明記されている。(6年P77)</p> <p>(8) 単元のはじめに、生活との関連を重視した場面設定が行われている。(4上P72)</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>(1) 1年生の「はじめようさんすう」がA4版の書き込み式になっており、教師、児童共に使いやすい。数字を書く練習では、マスが大きくて練習しやすい。ホチキス止めになっているので、ブロックやおはじきなどが置きやすい。</p> <p>(2) 軽量化されるとともに、1～5年生が2冊、6年生のみ1冊と配慮されている。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 児童のつまずきを解消するためのデジタルコンテンツがある。(5上P59)</p>	

[様式2]

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	理 科
教科書の名称	わくわく 理科
発行者の番号・略称	61・啓林館
理 由	
<p>5者の教科用図書見本本を調査研究した結果、啓林館の「わくわく 理科」が、最も適切な教科用図書であると判断した。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○・児童が意識的に見方・考え方を働かせられるよう、吹き出しのセリフに「見方・考え方マーカ―」を引き、児童の資質・能力の育成をサポートできるよう工夫されている。 ・問題から考察まで、対話の場面を多く取り入れて展開し、主体的・対話的で深い学びになるよう工夫されている。 ○・単元末の「ふり返ろうまとめノート」や巻末で、学習したことをまとめたノートの書き方などを、イラストと文章を用いて詳しく示し、理科の言語能力が向上するよう工夫されている。 ・各学年ともにプログラミング思考を意識した内容が含まれ、二次元コードを読み取って体験することによって、段階的に論理的思考力を育成できるよう工夫されている。 ○・ICT機器の活用に適した活動は「ICTマーク」を示すとともに利用例を紹介し、活用を促す配慮がなされている。 ・二次元コードを読み取ることによって、資料動画やインタラクティブコンテンツ、映像を見ながら解答する「WaCBT（わくわくCBTチャレンジ）」などのデジタル教材を利用でき、効果的に学習を進め、思考力・判断力が育つよう工夫されている。 ○・問題解決のための道筋を「学びのライン」でつないで視覚化し、見通しを持ちやすくなるよう工夫されている。 ・単元ごとの「まとめノート」で要点をふりかえって整理し、「基本のチェック」で習熟度を高め、「スマート解説」で理解度に合わせた解説動画を視聴し、個別最適に学ぶことができるよう工夫されている。 ○・津市や県内他市の地形等の写真が使用されており、児童が親しみを感じ興味を抱くきっかけづくりにすることができる。 ・「理科の広場」では発展的な内容が、「くらしとリンク」では学習内容と実生活をつなぐ内容が数多く掲載されており、児童が理科の有能性を感じ取り、興味・関心を高めることができるよう工夫されている。 ・単元末問題で分からない問題があった時に、二次元コードから「スマート解説」を視聴することができ、家庭学習の際にも自ら学習を進められるように工夫されている。 <p>2 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ○・実験器具の使い方を動画で確認することができ、視覚的に理解し、主体的に実験に取り組むことが 	

できる。

- ・児童の思考の流れに沿った単元構成になっている（天気→地面を流れる水、ものの温まり方→水のすがた→水のゆくえ）。
- ・教材となる植物を栽培するうえで、津市の気候に最も適した単元構成になっている。
- 使いやすさなどを確保しながら重量を抑え、身体的な負担の軽減に配慮されている。
- ・ユニバーサルデザインフォントや文節改行により、見やすく読み間違いにくくなるよう工夫されている。

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	生活
教科書の名称	わくわく せいかつ いきいき せいかつ
発行者の番号・略称	61・啓林館
理 由	
<p>6者の教科用図書見本を調査した結果、啓林館の「わくわく せいかつ 上」「いきいき せいかつ 下」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>○単元導入（わくわく）・主活動（いきいき）・振り返り（ぐんぐん）の3段階で構成されており、活動が発展するよう工夫されている。また、紙面右下「めくりことば」で、子どもが気づき、次の活動への思いを巡らし、深い学びが実現できるよう工夫されている。</p> <p>○言葉・絵・動作・劇化・ICTの活用などの多様な表現活動や言語活動が段階的に設定されており、思考を深め、豊かな表現力が身につくよう配慮されている。また、「まとめよう つたえよう」では、伝える内容を伝える相手に合わせて表現方法を自己決定できるように、まとめ方や伝え方の例を示しており、子どもが自分らしさを表現することが期待できる。</p> <p>○第1学年の早い段階から1人1台端末の活用例が生活科の特質に配慮しながら示されている。また、二次元コードが各単元に掲載されており、学習の助けになる教材のコンテンツ（学びウェブ）や電子ブック形式の図鑑「デジタルたんけんブック」が利用できるようになっている。</p> <p>○振り返りを表現する場面が適切に設定されている。「できるかな できたかな？」では、自らの成長や学びの深まりを実感できるよう工夫されている。</p> <p>○「おうちでもっとせいかつか」「びっくりずかんLIVE」は、家庭でも生活科の学習につながる活動に取り組めるよう学習活動の例やワークシート等があり、発展的な学習が期待できる。</p> <p>○上巻の巻頭にはスタートカリキュラムに係る単元を設定し、児童が安心して学校生活を始められるよう配慮されており、生活科を中心とした架け橋期カリキュラムの参考としやすい。</p> <p>○下巻の巻末「ステップブック～みらいにむかって～」は将来の夢に関する期待や希望が持てるよう工夫されている。また、他教科マークでどの教科と関連しているのかを示し、中学年以降の教科の見方・考え方につながるよう学習活動が具体的に示されている。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>○教科書のサイズが低学年にとっては手になじみやすく、軽いのが特徴である。</p> <p>○もくじが学習内容と並列して項目別に分かれているので確認が容易である。</p> <p>○人権や福祉、ジェンダー、多様な家庭環境等を考慮した写真やイラストが採用されており、誰もが住みやすい社会を目指す意識や、家庭での役割分担や社会進出における性別差を固定化しない態度が自然に身につくように工夫されている。</p> <p>○「教師の支援の見える化」を重要視し、単元計画・授業のイメージ・具体的な支援等が分かりやすくなっている。生活科の深い学びが教師にイメージできる教科書となっている。</p>	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	音 楽
教科書の名称	小学音楽 音楽のおくりもの
発行者の番号・略称	17・教出
理 由	
<p>2者の教科用図書見本本を調査検討した結果、教育出版の「小学音楽 音楽のおくりもの」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○見開きに学習のねらいと、学びの進め方のヒントとして「まなびナビ」が示され、中・高学年では、「学び合う音楽」として具体的な学び方の例を示すことにより、児童が見通しをもって主体的に学んだり、学習を深めたりできるように配慮されている。 ○「音楽を形づくっている要素」を「音楽のもと」としてされており、その働きを意識しながら学べるように工夫され、振り返りにつなげることができる。 ○音楽づくりでは各学年に「音のスケッチ」が掲載されており、音をつなげて旋律をつくったり、いろいろな声で音楽をつくりあげたりするなど、思いや考えを出し合いながら協働的な学びができるように構成されている。 ○聴き取ったことや感じ取ったことなどを言葉で表現するヒントとなるように、2年生以上の巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」が掲載され、言語活動が充実するよう工夫されている。 ○「まなびリンク」のマークが示され、学習に対応した動画等の資料を活用して、旋律の動きを体感したり、楽器の演奏の仕方を見たりして、児童の興味・関心に合わせて主体的に学べるように配慮されている。 ○児童が興味を持つようにカエルマークにより、関連する既習内容の振り返りができるように工夫されている。 ○「にっぽんのうた みんなのうた」コーナーでは、歌詞から想像される季節感や情景を捉えるのに効果的な折り込み写真の活用等、1ページに平均46%の写真を活用することで、児童の興味関心を高める工夫が見られる。 ○曲集部分の「Short Time Learning」では、英語の歌を取りあげることで、外国語科・外国語活動との関連を図り、2年生で「九九」、3年生で「単位」を歌にした曲を掲載することで、算数科・理科と関連させて扱えるよう工夫されている。また、5年生「いろいろな声で音楽をつくろう」では、詩の中の言葉から受ける印象で音楽を作る活動が配置され、国語科との関連が図られている。 <p>2 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1年生の導入及び「うたってうごいてみんなでおんがく」では、児童が幼児期に経験したと思われる歌やわらべ歌等、スタートカリキュラムに適した教材が多数配置されている。 ○主要部分の教材と巻末の「音楽ランド」の選択可能な教材を組み合わせることにより、各校の実態やカリキュラムに柔軟に対応できるような配慮がなされている。 ○文字とイラスト、写真のバランスが適切な分量で、情報が整理されているため児童に分かりやすく、配色やレイアウト、文字も、誰もが見やすく読みやすい大きさや書体、色使い等に工夫されている。 ○教科書に記載されている鍵盤ハーモニカが、実物と一致させ鍵盤上に階名を記したり、リコーダーの運指が、児童目線からの写真で掲載されていたりして、誰もが分かりやすく工夫され、導入時の楽器との出会いを大切するための配慮がなされている。 	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	図 画 工 作
教科書の名称	図 画 工 作
発行者の番号・略称	116・日文
理 由	
<p>2者の教科用図書見本本について協議した結果、日文の「図画工作」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動場面の様子の写真を見やすく配列し掲載することで、児童が発想や構想を深めながら、主体的に造形的な活動に取り組めるよう工夫されている。 ○活動中の対話の様子を写真や吹き出しで示し、活動の中に自然と対話が生まれてくる工夫がされている。 ○巻末に様々な対話を生かした鑑賞方法を紹介し、児童の対話活動のヒントになるよう工夫されている。 ○タブレットで撮影したものを生かして制作したり、タブレットからの情報を活用したりできる題材が設定されている。 ○二次元コードを読み込むと、作り方の動画を見ることができ、活動の流れをつかむことができる。また、各題材での道具の使い方や、材料の提示、全国の児童の作品なども多数掲載されており、指導に生かしやすい。さらに、作家のインタビューなどもあり、学びを広げる工夫がされている。 ○活動を楽しむ写真が多く載せられており、作品を制作する中でのヒントとなるような投げかけをすることで、その活動に興味・関心をもてるように工夫されている。 ○各巻に用具についての説明や使い方が記載されており、学習の中で興味・関心を促すことができる。 <p>2 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図版の配色や構成など、誰もが学びやすいように、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されたり、ユニバーサルフォントが使用されたりしている。 ○外国につながる児童や教師の写真が掲載されており、様々な国の児童がともに学び合うことが自然に感じられるよう工夫されている。 ○幼児期の活動内容に近い題材が設けられており、小学校の学習へスムーズに入れるような工夫がされている。 ○中学校での活動の様子を写真を取り上げ、図画工作で学んだことを今後の生活に生かすことができるよう工夫されている。 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SDGsに関わる多くの課題に対して、活動を通じて考える題材や事例が取り上げられている。 ○「きをつけよう」「かたづけ」のコメントが設けられ、安全で適切な扱いができる工夫がされている。 ○自然の持つ美しさや、自然を生かした題材が多く提示されている。 	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	家 庭
教科書の名称	新編 新しい家庭
発行者の番号・略称	2 東書
理 由	
<p>2者の教科用図書見本を調査検討した結果、東書の「新編 新しい家庭」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>○学習したことを活用して考えたり（P22、P25等）、調べたり（P15、P23等）、話し合ったり（P13、P20等）、交流したり（P42、P52等）する「活動」が明確に表示され、めあてや学習の進め方が具体的で分かりやすく、主体的・対話的な学びにつながる活動が工夫されている。また、P17等にもあるように実習後に「できたかな」で自己評価を行うなど、生活をよりよくしようとする資質・能力の育成に視点をあてた内容である。</p> <p>○家庭科に関する用語の解説があり、分かりやすく簡潔な表現で記載され、学習のまとめとして、友達や家族、地域の人々への発表・発信も含めた言語活動の充実につながる活動がある。</p> <p>○Webコンテンツが豊富であり、考えを深め、整理する思考ツールやワークシート（P13、P16等）、実習動画（P16、P17等）、調べ学習に活用できる図鑑などがあり、個別最適な学習に活かすことができる。児童自身が苦手な箇所の予習や復習をすることができる。</p> <p>○問題解決型の学習の実現に向けて、各題材の学習の流れが3ステップで構成されているため、見通しが立てやすく、各ステップには「めあて」と「ふりかえろう」が明示され、主体的に無理なく学習を進める工夫がされている。（P12、P20等）</p> <p>○各大題材のステップ3のふり返りのあと、学んだことを活かして家庭で挑戦したいことをP6、P7にある「成長の記録」に記録することで、自分の成長を実感することができるよう工夫されている。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>○学習項目が系統的に配列されている。2年間通して単元の番号がついており、単元名（題材名）が児童の興味関心を引きつける表記となっている。</p> <p>○用具の使い方について右利きと左利きの両者が表示されており、動画においてもすぐに見ることができる。また、実寸大写真とイラストを組み合わせた表記のため、分かりやすく基礎的・基本的な技能が身につけられよう配慮されている。</p> <p>○配色やデザイン等において色覚の多様性に配慮するとともに、各ステップが図示されて見通しが持ちやすいなど、児童が学習しやすいよう工夫されている。</p> <p>3 その他</p> <p>○イラストや写真は、グローバル化に対応するとともに、ジェンダーを含む多様性に配慮され、性によって役割が固定化されないような工夫がなされている。</p>	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	保健
教科書の名称	新・みんなの保健
発行者の番号・略称	224・学研
理 由	
<p>6者の教科用図書見本本を調査検討した結果、学研の「新・みんなの保健」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>○1時間の授業ごとに日頃の生活を手掛かりにして「課題に気づく」→「自分で考える」→「友達やみんなと考える」→「身に付けたことを生かす」という流れになっており、学習を繰り返すことで、思考力・判断力・表現力を身に付けることができる。</p> <p>○単元の終わりには、学習の「ふり返し」を行い、学んだことを他者へ伝えながら自分の生活に繋げられるように工夫されている。</p> <p>○学習の「ふり返し」シートは教科書に書き込むこともできるし、二次元コードからワークシートにアクセスできるのでタブレット端末を活用して記入させることもできる。</p> <p>○「かがくの目」では「見えないものを見える化」して興味関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>○「ほけんのはこ」では、学びを広げたり、深めたりする資料が掲載されている。</p> <p>○二次元コードからアクセスできるデジタルコンテンツが充実しており、興味をもって学習に取り組んだり、学びを深めたりできる。</p> <p>○二次元コードや「つなぐ」で他の教科との関連性を確認でき、教科横断的な学習ができるように工夫されている。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>○1時間は4ページの構成になっている。最初に学習の進め方を確認する工夫があり、学習の見通しをもつことができる。</p> <p>○記入欄が大きく自分の考えがたくさん書ける。また、アンダーラインがあるので書きやすい。</p> <p>○学習内容も資料も適切な量になっている。紙面に余裕があり、大きめの写真やイラスト使って分かりやすくなっている。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインの視点からの工夫がある。色を多用していないので見やすい。学習課題は、本文と色を区別してあり、大きく書かれていてわかりやすい。</p> <p>3 その他</p> <p>○今日的な諸課題を取り上げている。なかでも心の健康のページが充実しており、いじめを含めて不安や悩みへの対処について詳しく扱っている。</p>	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	英語
教科書の名称	NEW HORIZON Elementary English Course
発行者の番号・略称	2・東書
理 由	
<p>6者の教科用図書見本本を調査検討した結果、東京書籍の「NEW HORIZON Elementary English Course」が最も適切な教科書であると判断した。下記の項目はその主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>○児童の興味に広く訴える題材や言語活動を通して、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成につなげるという工夫がある。魅力的な題材やデジタルコンテンツなどを通じて、外国語やその背景にある文化を社会や世界、他者との関わりに着目して捉えることができるよう工夫されている。単元末の目標達成に向け、4技能がバランスよくあり、思考ツールも掲載されており、全体を通じて主体的・対話的で深い学びの実現が図られるよう工夫されている。</p> <p>○段階に応じた習熟が図れるよう、繰り返し聞いたり話したりする構成になっている。各単元の Small Talk や Sounds and Letters を積み重ねることで、「話す」「読む」「書く」の基礎が養われることが期待される。また、ペアやグループで助け合いながら行う、様々な発表活動が設定されているので、協働的な学習を行うことができ、段階を踏んで言語能力や論理的思考力の育成を図ることができるよう工夫されている。</p> <p>○教科書や別冊 My Picture Dictionary の様々な箇所には二次元コードがあり、多くの映像や音声などのデジタルコンテンツにアクセスでき、興味・関心を高められるように設定されている。どのページからアクセスしても全体につながり、必要なところに入っていくことができるという利点がある。2年間使用する別冊 My Picture Dictionary には、個別最適な学びに適したデジタルコンテンツとして、日本や世界の有名な場所・ものを探して書き写したり、音声の確認をしたりすることができる Digital Map がある。また、教科書の Plus! では別冊 My Picture Dictionary の二次元コードにアクセスするとビンゴゲームができるようになっているなど、楽しみながら単語を覚えることができる工夫がある。</p> <p>○単元の冒頭に学習評価の基準3観点「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」に対応した目標が明示されており、該当するページでは、それぞれの目標に対応する振り返りや自己評価をすることができる。また、Unit ごとにゴールが示され、各 Unit 内の4部構成においても、それぞれのめあてや振り返りが示されており、学習の見通しをもてるスモールステップの単元構想となっている。このような単元構想により英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を児童が自発的に行うことで、学習内容の定着を図るという工夫がある。別冊 My Picture Dictionary に「CAN-DO の樹」があり、ゴールの姿をイメージできるよう工夫されている。</p> <p>○SDGs、多様性・人権・国際理解、郷土教育、伝統文化、防災教育、キャリア教育など今日的な課題が教材に多く取り入れられ、他教科と関連した学習が行えるよう工夫されている。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>○写真と絵を適宜使い分けて、色もひかえめで見やすい。Unit の配色が統一されていてスッキリしている。インデックスの色分けもツートンでわかりやすい。左利きの児童への配慮、オリジナル書体使用など、特別な配慮を必要とする児童等への配慮が多数ある。</p>	

〔様式2〕

令和6年度使用小学校用教科用図書調査報告書（選定案）

種 目	道 徳
教科書の名称	小学道徳 生きる力
発行者の番号・略称	116・日文
理 由	
<p>6者の教科用図書見本本を調査検討した結果、日本文教出版の「小学道徳 生きる力」が最も適切な教科用図書であると判断した。下記の項目は、その主な理由である。</p> <p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p> <p>(1) 授業の開始時に子どもたちが教材についての興味関心を持ち、登場人物を把握したうえで読み進めることができるよう、冒頭にリード文が効果的に掲載されており、さらに主な登場人物がイラスト付きで掲載されており、子どもたちの理解を助けるほか、子どもたちの意見交流などの時間確保にもつながる工夫がされている。</p> <p>(2) どの教材も「導入」、「考えてみよう」、「見つめよう、生かそう」の同じパターンで構成されており、子どもたちが学習に取り組みやすい構成となっている。</p> <p>(3) 二次元コードがすべての教材に付属しており、読み上げ音声やアニメーション、写真や動画などの関連資料などを個々に活用することができ、事前の家庭学習や、興味関心に応じて学習を深めることができ、個別最適な学びに通じる工夫がされている。</p> <p>(4) 「心のベンチ」のページが用意されており、子どもたちが主体的に考える、自らの生活を振り返る、話し合いをするなどの活動を促すものとなっており、道徳的価値をより深く、多面的・多角的に考えることができる。</p> <p>(5) 年間3回にわたって、いじめ防止ユニットとして、いじめ防止に係る教材が配置されており、繰り返しいじめについて考え、いじめ防止につながる工夫がされている。</p> <p>(6) 学習指導要領に準拠し、長く道徳教材として使用されてきた子どもたちの思考を引き出しやすい確かな定番の教材が豊富に使用されており、子どもたちが考えることや深めること、自己を見つめ、ふりかえることなどにつながる発問が明確に示されている。</p> <p>2 使用上の便宜</p> <p>(1) 高学年の教材では、思考を深めたり、比較や整理したりするため、シンキングツールや心情メーターが紹介されており、考えや議論の手助けとなることが期待される。</p> <p>(2) 写真が豊富かつ効果的に使用されており、子どもたちの興味関心を引き、理解を助けることにつながっている。</p> <p>(3) 付属の別冊ノートは、絵を描くなど内容を適宜工夫できるように、シンプルなつくりになっており、また、1年生では1学期は文字の記入が必要ない構成にするなど発達段階に合わせた工夫がされている。</p>	